

2022年度第2回分類委員会記録

日時：2022年9月29日（木） 15:00～18:00

委員：中井、上田、粕谷、黒田、小林、高橋、中村、藤倉 事務局：稲場（記録）

欠席：蟹瀬

資料：

- ・NDC10版課題管理表 202209（中井委員長）
- ・NDC10版索引語追加候補リスト 202209（中井委員長）
- ・NDCの手引き第2刷についての質問など（小林回答）（中井委員長）
- ・分類に関する調査検討資料 2209（中井委員長）
- ・課題事項について（大曲前委員より）20220920（粕谷委員）
- ・課題事項について（大曲前委員より）20220920付表（国語学・日本語学、国史学・日本史学関連）（粕谷委員）
- ・クリアファイル（新デザイン案）2、3（藤倉委員）
- ・『NDCの手引き』第2刷正誤表(最終版)_HP掲載案（事務局）

報告：

1. 事務局より

- ・事務局（稲場）より、NDC10版8刷、『簡易版』、『NDCの手引き』およびNDC普及グッズの在庫状況について、報告があった。なお、『NDCの手引き』は6月30日に3刷を刊行した。
- ・委員会HPでの各刊行物の表記等の更新について改めて委員会で確認した。『NDCの手引き』2刷正誤表は近日中に委員会HPに掲載する。
- ・委員会交通費について、2022年より部分的（予算要求額の半額）ではあるが支給再開された。4-6月期分が8月末日に各委員へ入金された。
- ・NDC・MRDF10について、ベンダーからの問い合わせがあり、契約に向けて調整中である。また、三ツールと関連しての問い合わせも増えているが、NDC・MRDF10の利用方法について随時説明をしている。

2. 委員からの報告

- ・TP&Dフォーラム2022が、8月20日にオンライン開催され、パネルディスカッションに小林委員、藤倉委員が登壇した。また、『情報の科学と技術』Vol.72, No.8（2022.8）「特集：整理技術・情報管理の世界」にTP&Dフォーラム2021の報告が掲載され、パネルディスカッションの記事が掲載されている。（小林委員、藤倉委員）
- ・藤倉委員執筆の論文「加藤宗厚と日本十進分類法標準化をめぐる検討」が『図書館文化史研究』No.39（2022）に掲載された。加藤宗厚氏の略伝、NDCに関する検討や周囲の動きなどを柱として戦後約5年にかけてのNDC標準化をまとめている。（藤倉委員）
- ・中井委員長執筆の「分類法の風景」（コラム「窓」）が『図書館雑誌』Vol.116, No.10

(2022.10) に掲載される。(中井委員長)

・国立国会図書館では、8月1日に、日本十進分類法(NDC)分類基準(令和4(2022)年6月版)を公開した。「373.1 教育政策. 教育制度. 学校制度」における外国の教育政策・制度を「372.2/.7」に収めることとした。(上田委員)

協議：

1. 課題管理事項の確認

9月の委員会までにメーリングリスト等で確認が必要とされたものについての対応を確認した。確認事項は、第2次区分(綱目)と第3次区分(要目)の名辞の食い違い、鳥類の分類、索引語「頭蓋計測」、「シリコーン」、分類項目名「日本語学」、「日本史学」についてなど。また、NDC10版索引語追加候補リストの管理、『NDCの手引き』3刷の課題確認などについても検討した。

2. NDC 普及グッズについて

現在、NDC 普及グッズであるクリアファイルの在庫が終了し、新しくクリアファイルを作成するため、デザイン等について検討した。

次回：11月24日(木)